

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	街 灯 費				
担 当 課 係 名	環境防災 課		生活環境 係		作成者 加藤隆政
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち			総合計画の ページ
	基本計画	防犯体制の強化と啓発活動の推進			
	主要施策	防犯施設等の整備			91
予 算 費 目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	12 目 諸費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分		
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	仙北市街灯等設置要綱				
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	全市民及び市内公共施設・主要道路等の利用者
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	交通の安全確保と犯罪予防、青少年の非行防止を図り、併せて明るいまちづくりを目指す。
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	主要道路及び公共広場の防犯灯・街灯の修繕及び新設。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	設置箇所	箇所	2,254	2,287
	成果指標	街灯整備率	%	97	99
投下コスト	項 目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		20,482	20,533	
	財源内訳	国 庫 支 出 金			
		県 支 出 金			
		地 方 債			
		そ の 他			
		一 般 財 源	20,482	20,533	
	人 件 費 (B)		785	807	
		職 員 数	0.1	0.1	
		職 員 平 均 人 件 費	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		21,267	21,340	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		9,435	9,331	
	市民1人当たりのコスト(円)		667	680	

【事務事業の今までの成果】

市民の要望により予算の範囲内において新設している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	ランニングコストを抑えるためLED灯に変更したり、防犯効果が高いと言われる青色灯を採用する自治体もある。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	通勤・通学路等への街灯設置要望は毎年あり、市民の防犯への期待は高まっている。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	市民ニーズもあり、継続の必要性はあるが、既存施設の設置位置の妥当性やコスト面の検討が必要と思われる。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

街灯の正確な設置箇所の把握と灯具の状況、点灯状況等をチェックしコストダウンにつなげる。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	地区ごとの街灯（街路灯を除く）の運営形態及び維持管理について検証し、今後のコスト削減の可能性について検討が必要と考える。

一次評価診断図

